

2024年10月1日発行

K



神奈川県理学療法士会

(公社)神奈川県理学療法士会ニュース

The Kanagawa
Physical Therapy Association
News

P

10 2024
October
No.301

http://www.pt-kanagawa.or.jp

A

Kanagawa Physical therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 内田 賢一 ○編集 | 武田 正一

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

[2024.9.1現在]

5,882名

Contents

P1▶巻頭言 P3▶災害対策部報告 P4▶ライフサポート部報告 P6▶広報部取材報告
P7▶新人教育部報告 P9▶生涯学習部報告 P12▶管理者育成推進部報告
P13▶研修会・講習会 P18▶会長行動 P19▶information P20▶編集後記/原稿送付先

巻頭言

NPO法人日本ブラインドサッカー協会 B1男子代表チームトレーナー 阿部 良平

理学療法士のパラスポーツ参加における強み



今年8月28日から行われたパリ2024パラリンピック競技大会、ご覧になりましたでしょうか。私はブラインドフットボール（国内名称：ブラインドサッカー）の男子日本代表チームトレーナーという役割のもと、日本選手団の一員として大会に参加させていただきました。

ブラインドフットボールとは視覚に障害を持つ選手4人+目が見えるGKの5人で行うサッカー競技です。音が鳴るボールと、フィールドの両サイドに高さ1mほどの壁があるのが特徴です。相手ゴール裏にはゴールの位置を知らせる「ガイド」が、ピッチ中央の壁の外には「監督」がいます。ガイド・監督・GKの3人が、目が見える状態で選手たちにコーチングすることができます。

パリ大会では東京大会に続いてブラインドフットボールを含む22競技が行われました。皆さんいくつかの競技を知っているでしょうか。視覚障害以外にも四肢切断、脊髄損傷、脳性麻痺など、様々な障害を持つアスリートがクラス分けに応じて各競技に臨みます。また、パラスポーツの中にはパ

ラリンピック競技に含まれていない障害（聴覚障害：デフスポーツ）もあります。

我々トレーナーの役割として、選手のコンディショニングや応急処置、リハビリテーションはもちろん、日常生活におけるサポートが多々必要となります。これは遠征や大会の期間が長くなるほど重要性が大きくなり、心身ともに良いコンディションで試合に臨むにあたり良いサポートが必須であると考えています。

例えばブラインドフットボールの選手の視力は、明暗の区別がつく程度（光覚弁）から全く見えない（全盲）というB1クラスの選手が競技対象となっているため、基本的に「自分の目で見て物を判断する」ことができません。そのため室内や施設の物の配置を教えたり、屋外の移動時に手引きをするなど、選手の目の代わりに視覚情報をサポートします。選手がよりストレスなく過ごすためのサポートとして、各選手が「どのような情報・サポートをどのようなタイミングで必要としたがるか」を把握することが重要であると考えています。

これはほとんど、もしくは全く視力がないが故に必要なサポートであり、切断で義足を使うのであれば断端のケア、脊損であれば損傷レベルに

巻頭言

よって褥瘡予防や体温調節など、各障害において選手それぞれの障害の程度や身体の特徴などパーソナリティに合わせた介入が必要となります。疾患の特徴や障害の程度についての勉強をしてきており、残存機能を踏まえて動作を構築していく私たち理学療法士は、パラスポーツに関わる上で選手の状態や動き、生じやすい問題点や必要とするサポートなどをイメージしやすいという強みがあると思っています。ただし、一番大事なのはより深く関わって直接競技や選手のことを知っていく

ことに限ると思います。

パリ大会ではブラインドフットボールの試合会場に13000人の観客が集まり、いちスポーツとして、エンターテインメントとして非常に盛り上がっていました。またスポーツならではの国や障害を超えた交流が生まれます。パラスポーツには皆さんの想像以上の迫力と面白さがありますので、ぜひ一度現場に足を運んでみてください。度肝を抜いてみせます。そして興味が沸きましたら一緒にパラスポーツ界を盛り上げていきましょう。



有限会社 木村義肢工作研究所

みなさまのご要望に真摯に向き合い

生活を手助けするものづくりを提供して参ります

〒247-0006 横浜市業区笠岡三丁目40番5号
TEL045-892-5424 FAX045-894-2560 www.kimura-gisho.jp



株式会社エヌ・エフ・エーは
保険を通じて暮らしやビジネスを

サポートします



NFA

株式会社 エヌ・エフ・エー

保険のトータルプランナー

〒110-0015
東京都台東区東上野1丁目6-2 荒井ビル2階
TEL.03-5818-0711 (代表) FAX.03-5818-0710
<https://www.nfa-ins.co.jp>

令和6年度平塚市福祉避難所 開設・設営・運営訓練 参加報告

2024年8月3日、平塚市の指定福祉避難所となる平塚栗原ホームにて、令和6年度福祉避難所開設・設営・運営訓練が実施されました。今回の訓練には、平塚市民病院 DMAT（災害派遣医療チーム）、保健師（平塚市保健福祉事務所）、福祉避難所施設担当者、社会福祉協議会、平塚市（災害対策課、福祉部）、および神奈川 DWAT（災害派遣福祉チーム）、神奈川県福祉子どもみらい局地域福祉課など、要配慮者支援に関わる多くの専門職が参加しました。本会からは2名の災害対策部部員が本訓練の計画段階からコーディネーターとして参加させていただきました。

訓練は、福祉避難所開設・運営マニュアルの実効性を確認し、支援者にも避難生活を模擬体験してもらうことで、課題を把握し、福祉避難所の開設および受け入れ体制を整えることを目的に、午前の部と午後の部の2部構成で実施されました。

午前の部では、福祉避難所の開設訓練を中心に、段ボールベッドやパーテーション、災害用簡易トイレ「ラップオン」の設置など、事前の計画をもとにした設営を行い、在宅酸素療法者や医療的ケア児の人工呼吸器への給電を想定した電気自動車（EV車）からの給電デモンストレーション、外部バッテリーを充電するためのポータブル蓄電池の紹介も行われ、災害時における電源確保の重要性を参加者全員で確認することができました。

午後の部では、福祉避難所の運営訓練（要配慮者の受け入れ訓練）を実施しました。当事者役と保健医療福祉に関する多様なステークホルダーが、それぞれの立場から、一連の流れを確認しながら訓練を行っていきました。保健師と DWAT による要配慮者への聞き取り訓練も実施され、支援

者が当事者役として、実際の避難所や福祉避難所での生活を体験することで、具体的な課題も浮き彫りになりました。

今回の訓練を通じて、災害時における保健医療と福祉の連携の重要性を確認することができました。保健医療と福祉をつなぐ役割を理学療法士が担うことで、保健医療と福祉の両面から包括的な支援が可能となり、中長期的な支援を行うリハビリテーション専門職としての強みや役割も再確認することができました。

また、DMAT と DWAT が連携して要配慮者への支援を行うことで、平時の災害対策として有効な個別避難計画にもつながる、非常に有益な機会となりました。

今回の訓練で得られた知見や経験をもとに、災害時の保健医療と福祉の連携をさらに強化していきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



要配慮者受け入れ訓練の様子

「パパ育休」活用してますか？ 子育てと仕事の両立を より充実させるために考えよう！

ライフサポート部
活動報告
職場環境を考える

第84報

男性のみなさん、「パパ育休」って知っていますか？

みなさんが結婚をし、あなたの妻が出産となる時、父親として、「男性の育休」をとるかどうかが家庭内で話をされているでしょうか。「男性が育休なんて」と思う方もまだいるかと思えます。「男性が育休をとりにくい」と思っている人もいます。「男性が育休とって何をするの」「収入やキャリアが心配」「抜けられない仕事があるし」と感じる人もいます。そのように男性が思う事も悪いことではないです。日本における男性の社会の中での位置づけがそのように感じさせているかと思えます。

みなさん朗報です！！

時代も変わり、社会的価値観も変わり、世の中も男性の味方になっています。男性は、出産を身体機能的にできませんが、生命誕生の神秘である出産に立ち会い、その後育児に積極的に携わる事ができる「男性の育休社会制度」が認められていることをご存じでしょうか。しかも令和4年10月1日から「産後パパ育休」という制度が新設され、父親にとって「ワークライフバランス」について身をもって考え、行動が出来る時代となりました。ちなみに私は育休でなく、時間休を使い、早く帰って育児にかかわるという方法とりましたが、先日私の後輩が男性の育休を取りました。自ら調べ、妻の精神的サ



ポートが出来る為の方法を見つけ、上長と相談の上、取得に至りました。復帰後の第一声は「子どもの成長を見れ、自分の役割をもって過ごせたので、妻のサポートができた実感があり、充実していた」でした。

あなたは、結婚して子どもが生まれる前、「男性の育休」について話をし、取得したいと思いませんか？

研修会の予告とアンケートのお願い

今年度の研修会として、男性の育児を中心とした「ワークライフバランス」である「男性の育休」について考える研修会を企画中です。

「男性の育休ってなに？」「身の回りの男性の育休を取っている人なんていない」「今の職場では、そんなに休めない」「抜けられない仕事がある」「収入を減らしたくない」「今後のキャリアへの影響は？」

男性は社会で仕事をしていると、経験のない「育休」について、知識がないことからの先入観が多いのではないのでしょうか。「産後パパ育休」はいわゆる「育休」よりも取得しやすい制度になっています。男性の為の制度です。女性の育休の話がありません。「職場で育休の話を聞いたことがない」という方も多いと思えます。それは、そのような話を男性があまり積極的にしていないのもあるかと思えます。

支援制度について正しく知り、実際に活用しているパパPTの体験談をきいて、自分の人生を有意義なものにしませんか。ご案内ができるようになりましたら、HPや県土会のLINEでお知らせします。LINE登録がまだの方は登録（ID：@720prcny）をお願いします。

活動報告 II ライフサポート部

~~~~アンケートのお願い~~~~

研修会に向けて、あなたの「パパ育休」に関する意識について調査させて下さい。

1～数分で回答できます。情報は個人が特定できないように配慮して取り扱います。QRコードあるいは下記のURLからGoogleフォームにアクセスしてお答え下さい。

ご協力お願いいたします。

アンケート→ https://docs.google.com/forms/d/13s_UlmLcah1xbvfHAdU8xgORexjPmVn9tVwwfIXFSp0/edit



育児・介護休業法で、パパが利用できる制度

●産後パパ育休

産後のママの体調が戻りきらない期間（ママの産後休業）の8週間の間、パパが家庭を支える時間を確保するための通算4週間の休業制度。2回に分割できるので、どうしても抜けられない仕事を間に入れて取得することもできます。

●(いわゆる)育休

原則、子が1歳に達する日まで（場合によっては最大2歳まで）の休業。子1人につき2回に分割可

●パパ・ママ育休プラス

1歳の誕生日から2ヶ月まで育休を延長できる（育休取得期間はパパもママも原則通算1年間）

●時短などの措置

3歳に満たない子の療育のために請求できる

●子の看護休暇

小学校就学前まで。1年に5日まで。

●時間外労働の制限、深夜労働時間の制限

小学校就学前まで。事業の正常な運営を妨げない範囲で。

*詳しい内容や条件、その他の支援は、厚生労働省のホームページなどをご確認下さい。

ほとんどは事前申請が必要です。調べて見ると給付金や社会保険料の免除など経済的支援もありますし、保育園が決まらない、パートナーが病気などの休業延長など、柔軟なところもあります。情報収集して、パートナーと生まれてくる子どもをどのように迎えるのか計画立てて、職場には早めに相談をしましょう！



有限会社 **足柄リハビリテーションサービス** Ashigara Rehabilitation Service

地域でつながる、明日へつなげる... あなたの手もつなぎませんか

通所介護 訪問看護

スタッフ募集中*施設見学受付中

県西エリアの住民生活を支えます

放課後等デイサービス

ソーシャルワーク拠点

小規模多機能

小田原Lエール 女性活躍推進優良企業 ゴールドステージ認定

ARSホームページ <https://ashigara-reha.jp/>

総合家内 本社 TEL:0465-39-3730 FAX:0465-37-5740

〒250-0853 小田原市 堀之内 218-3

ARS訪問看護リハビリステーション

小田原市 堀之内 218-3

地域リハビリテーションセンター ふらっと

小田原市 堀之内 253-1

地域リハビリテーションセンター Well

小田原市 久野 469

地域リハビリテーションセンター ふらっと湯河原

足柄下郡 湯河原町 土肥 1-13-3

しあわせサービス

足柄上郡 松田町 松田惣領 1249

職能事業部 理学療法フェスタ2024 キックオフイベント・公開講座介護予防キャラバン

7月17日は「理学療法」の日であり、日本理学療法士協会結成の日にちなんで制定されました。理学療法フェスタは7月17日の理学療法の日を中心に7月1日～8月31日に開催されます。



7月7日横浜そごう前の新都市プラザで理学療法フェスタのキックオフイベントが開催されました。理学療法についてより多くの方に知っていただくことで県民の健康にもっと貢献したい、そのような願いが詰まって開催されました。理学療法を紹介するパネル展示、動画放映などが行われ、7月

～8月に開催される「理学療法フェスタ2024」の情報も紹介しておりました。エコバックに土会リーフレット、理学療法フェスタチラシを入れ、450名の方に配布いたしました。

理学療法フェスタでは協会の介護予防推進キャンペーンとして「公開講座介護予防キャラバン」を7月21日にユニコムプラザさがみはらで開催し10～70代と幅広い年齢相の方に参加いただきました。講師に北里大学医療衛生学部の安藤雅峻先生をお招きして、「生活のなかで取り組む介護予防」をテーマに講義と簡単に自宅のできるストレッチと筋トレをご紹介・実際に運動をしながらワンポイントを紹介しておりました。受講生の方のアンケートから「基本的な内容をよりわかりやすく、丁寧に説明していただき、大変勉強になりました。」「身体の動かし方のポイントが知れてよかった。」というような感想もいただきました。

介護予防キャラバンは毎年理学療法の日近くに開催地域を変えながら行っております。興味がある方はぜひ、ご参加ください。



2024年入会者の前期研修 e-ラーニング開始しました！

お待たせいたしました。前期研修のe-ラーニングの受講が9月より開始されました！マイページから前期研修A～Cを申請して受講を進めてください。受講費は無料ですが、視聴には申し込みが必要です。申し込み方法は、マイページ→「生涯学習管理」→「セミナー検索画面」を選択してください。前期研修A～Cの申し込みは一括で行うことができます（セミナーID 100182）。e-ラーニングの各コンテンツの講義時間は90分です。まとめて受講することは難しいと思われるので、1つ1つ時間があるときに視聴してください。申

し込みをしてから翌年度も継続して視聴が可能となっていますので、安心して2年間かけて修了してください。前期研修のA～Dの全テーマの受講順序は問いませんが、実地研修をD-2で履修する場合のみB-5を受講してから症例検討（後期研修のE領域）を聴講してください。

前期研修は、他の研修会受講での読み替えはできませんし、本会での開催は今年度も行いませんので、A～Cについては、e-ラーニングにて受講をお願いします。

前期研修D-2・後期研修中の症例検討会について

後期研修では、E-1（神経系）、E-2（運動器障害系）、E-3（内部障害系）の症例発表または、聴講による履修が必須となります。前期研修では、D-2（実地研修）で履修申請された方は、32コマ中、症例検討会の聴講により1コマの履修が可能になります。この症例検討会は、学会等での短時間の発表では認められず、30分以上の開催であることが求められています。D-2では、領域問わず3症例の聴講（90分）、後期研修では、3領域（E-1～3）の発表（3時間分）または、3領域の聴講（9時間分）で履修となります。後期研修の場合は、発表と聴講では、履修時間に大きな違いがありますので、計画的な聴講や積極的な

症例発表を行ってください。

今年度本会が主催する症例検討会「士会主催症例検討会（運動器障害系）」は、12月1日（日）に開催されます。この検討会は、演者による発表10分、聴講者間によるグループディスカッション10分、質疑応答10分の合計30分としています。これにより、発表者の負担を軽減し、聴講者による症例検討を進め易くしています。

現在、運動器障害系の症例検討会の聴講者を随時募集しています。聴講をご希望の先生方は、マイページから申し込みください。



士会主催症例検討会（運動器障害系）E-2

- セミナー ID：131921
- 開催日：2024年12月1日（日）10時00分～11時50分
- 開催方法：Zoomによるオンライン
- 定員：40名
- 参加費：無料
- 参加条件：3症例分の全ての症例検討会を聴講可能であること

今年度は聴講希望者が増えており、申し込み締め切り前に定員に達する可能性がありますので、早めにお申し込みください！！また、申し込みしたけれども参加ができない場合は、事前に新人教育部までご連絡をお願いします。

新人教育部連絡先：syoreikentou@pt-kanagawa.or.jp

新人教育部員のつぶやき…

部員の一人である私は、理学療法士の国家試験を受けてから20数年…20年目まではカウントしていましたが、それ以降は何年目かどうかわからなくなってしまった今日この頃。最近感じること

は、いつになっても研鑽を地道に続けることの大切さと、理学療法の奥深さを感じます。

皆さんも患者さんのために自分の成長のために、研鑽を続けていきましょう。



Gift

オリジナルカーシート
(150センチ程度まで)

日本ウイール・チェア株式会社
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町2-22-31
TEL 042-463-1511 FAX 042-463-3730

そのほか当社では
福祉用具レンタル・販売
も取り扱っています



NIHON WHEELCHAIRS

<http://nwc-kurumaisu.com/>

2024年度（公社）神奈川県理学療法士会 生涯学習部主催講習会のお知らせ

いずれの講習会も Web 開催となります。

御確認の上、日本理学療法士協会「マイページ」から登録をお願いします。

詳細（履修ポイント、申込受付期間 等）は日本理学療法士協会マイページ等を御確認ください。

【神奈川県理学療法士会

生涯学習部主催「脳血管後遺症」講習会】

テーマ：脳画像から得られる情報と神経理学療法
への活かし方

ー症例を通して脳画像の活かし方を解説
します！ー

内 容：骨折の理学療法を行う上でレントゲン
や CT を確認するのと同様に、脳卒中の
理学療法では脳の状態を的確に評価する
ツールとして脳画像が有用です。理学療
法士が日常行っている神経学的評価と、
脳画像を基にした脳の評価を組み合わせ
ることで、「現在：いまどうしてこれら
の症状が出ているか、残された機能は
何か」と「未来：いつまでにどの程度回復
するのか」と「過程：残された機能を活
かしてどう理学療法を行うか」を知ること
ができます。また維持期においても、
重なり合った病態を整理し、潜在的に残
されている機能を把握する上で脳画像は
活用できます。本講習会を受講すること
で「損傷部位と非損傷部位を確認して理
学療法を行うと患者さんはこんなに良
くなる」ということを感じていただくと
幸いです。

講 師：手塚 純一（横浜石心会病院）

日 時：2024 年 10 月 1 日（火）10：00～

10 月 31 日（木）23：59

質問受付×切 2024 年 11 月 7 日（木）

注意事項：本講習会は、神奈川県理学療法士会主催
講習会におきまして、2021（令和 3）年
11 月 20 日に生配信、2022（令和 4）年
2 月 19 日に録画配信を行った講習会の
再配信による講習会となります。

【神奈川県理学療法士会

生涯学習部主催「運動器疾患の理学療法」講習会】

テーマ：今さら聞けない、運動器リハの基礎から
実践

ー運動器リハエコーの活用

入門編「何が出来る？どう使う？」

実践編「何をみて、どう考える？」

内 容：運動器エコーを使ったことがあります
か？「興味はあるけど…」、「使い方や解
剖が難しい…」等、自由に使うにはハー
ドルが高いかもしれません。医師の外来
診療では運動器エコーが急速に普及し、
診断や注射治療が進化しています。理学
療法士もこれを駆使するメリットは無
限です。局所組織状態や関節運動の可
視化（評価）、正確な触診による徒手療
法（治療）、介入前後の比較（フィード
バック）は医師・患者・療法士間の密な
関係を築きます。運動器リハがより一
層楽しくなることでしょう。

講 師：河端 将司（北里大学）

宮田 徹（相模原協同病院）

日 時：2024 年 10 月 1 日（火）10：00～

活動報告Ⅴ 生涯学習部

10月31日(木) 23:59

質問受付×切 2024年11月7日(木)

注意事項：本講習会は、神奈川県理学療法士会主催講習会におきまして、2022(令和4)年1月30日に生配信、2022(令和4)年3月5日に録画配信を行った講習会の再配信による講習会となります。

【神奈川県理学療法士会

生涯学習部主催「理学療法評価」講習会】

テーマ：急性期における理学療法評価のポイントと介入

内容：昨今、集中治療領域を始めとする全身状態が不安定な段階からの理学療法導入や、患者の高齢化に伴う内部障害を有する症例の増加がみられている。今回の講習会では、急性期や内部障害症例の経験が浅い理学療法士を主な対象に、患者とのファーストコンタクトにおける全身状態の着眼点、評価のポイントについて解説していきたい。また、併せて学際的な観点からも急性期理学療法の意義について理解が深められるよう、学術的な背景についても紹介する。

講師：佐伯 拓也(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

日時：(1回目)2024年11月23日(土)

10:00～13:00

(2回目)2025年1月17日(金)

12:00～1月23日(木)12:00

質問受付×切 2025年1月30日(木)

【神奈川県理学療法士会

生涯学習部主催「脊髄損傷の理学療法」講習会】

テーマ：脊髄損傷理学療法の基礎

内容：その障害像の多様さや障害特性により、脊髄損傷の理学療法は決して容易なものではない。しかしながら幸いなことに、脊髄損傷はリハビリテーション医学とともに長

い歴史を持ち、加えてわが国でも中核となる専門のリハビリテーションセンターがこの領域を力強く牽引してきた。その成果として国内外で臨床知見とデータの蓄積があり、標準的な評価方法や推奨される理学療法介入がある程度定まっている。

本講義では、脊髄損傷を対象として理学療法を展開するうえで基礎となる知識を獲得することを目指す。解剖学、神経学的な視点からの脊髄損傷の障害像や病態の理解、標準的な評価方法と予後予測の理解、完全型脊髄損傷ならびに不全型脊髄損傷の理学療法の要点を概説する。

講師：浅井 直樹(公立大学法人神奈川県立保健福祉大学)

日時：(1回目)2024年11月24日(日)

10:00～13:00

(2回目)2025年1月24日(金)

12:00～1月30日(木)12:00

質問受付×切 2025年2月7日(木)

【注意事項】

【受講費に関して】

*受講費：本会会員3,000円、他都道府県士会会員6,000円

*受講費は事前に振り込みをするか、カードでの引き落としとなります。

振り込みの場合は手数料を御負担ください。

*入金確認ができましたら、受講登録が完了します。

*納入期限の時点で入金の確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。

*納入後のキャンセルにつきましては、受講費の返還はされませんので御了承ください。

*領収証が必要な方は、日本理学療法士協会のマイページよりダウンロードしてください。

【申し込みに関して】

*キャリアメール(携帯電話のメール)は登録し

活動報告Ⅴ 生涯学習部

ないでください。

(連絡メールが届かないことや視聴できないことが多発しております。携帯メールで登録した場合に生じたエラーについては対応できませんので、くれぐれも御注意ください。)

- *基本的に、日本理学療法士協会のマイページに登録されたメールアドレスを使用させていただきます。
- *セキュリティの設定により、連絡メールが迷惑メールフォルダに振り分けられている場合がございます。必ず御確認をお願いいたします。
- *登録アドレスの不備により連絡メールが届かない場合の責任は負いかねます。

【視聴登録・視聴に関して】

- *視聴の際には、必ず申込時と同一のメールアドレスで登録してください。
- *本講習会はログイン時にパスワードを設定し、申込者のみ受講いただけます。複数人での視聴は禁止いたします。万が一、申込者以外の視聴が確認された場合、主催者側で当該者の退室、あるいは視聴制限を行う可能性もございます。
- *上記注意事項に違反している場合、視聴されてもポイント付与、受講費の返還はされませんので御注意ください。
- *各個人のシステムトラブル等には対応しかねます。予め御自身が使用される機器のWeb環境を十分に御確認ください。
(事前の動作確認を推奨いたします。)
- *受講中の各個人のシステムトラブルによる通信障害はいかなる場合も受講費の返還およびポイント付与の対象とはなりません。
- *受講中の録音、録画、撮影等は固く禁じます。発見した場合、今後の受講禁止等の罰則を与えます。

【ポイント付与に関して】

- *ポイント付与等の一切は日本理学療法士協会の

管理となっております。

日本理学療法士協会の案内を御参照くださいますようお願いいたします。

- * JPTA (日本理学療法士協会) のアプリを使用いたします。
講習会開始までに必ずダウンロードをお願いいたします。
- * 講義の途中と終了時に QR コードを表示いたします。
QR コードの読み取りをもって受講を承認いたしますので、JPTA のアプリを御準備の上、受講いただきますようお願いいたします。
- * 講義の 2 / 3 以上の時間の出席が確認できない場合、ポイントは付与されません。
- * 生配信では休憩時間中も接続したままにしてくださいますようお願いいたします。
- * ポイント付与には一定の期間を要します。
- * 注意事項に抵触する場合、ポイントは付与されません。

【個人情報保護に関して】

- * 御提供いただきました個人情報は、講習会の御出席の確認、講習会に必要な連絡のためにのみ使用いたします。
個人情報は、主催関係者および業務委託先を除く第三者に開示・提供することはありません。
個人情報は、本会の個人情報保護方針に基づき、安全かつ適切に管理いたします。

申込をもって、本注意事項を御確認の上、御同意いただいたものとみなします。

お問い合わせ先

(公社) 神奈川県理学療法士会 生涯学習部
E-mail : shogaigakushu@pt-kanagawa.or.jp
お問い合わせはメールでお願いします。

- * 上記注意事項に記載事項に関してはお答えできませんので御了承ください。

神奈川県理学療法士会管理者ネットワークづくり 事業のための基礎調査へのご協力をお願い

拝啓

会員の皆さまにおかれましては、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

組織として質の高い理学療法の提供を可能とするため、日本理学療法士協会においても管理者育成推進事業は重点的人材育成事業として位置づけられています。神奈川県理学療法士会(以下、本会)でも、各地域での次世代を担う若手セラピストも含めた管理者育成システムおよび若い世代も含めた管理者同士のネットワークの構築が重要になると考えています。

一方、本会において、持続可能な管理者ネットワークは現在までのところ確立されておらず、その整備が喫緊の課題となっています。管理者育成推進部においても、管理者同士が気軽に、そして有効な情報共有や意見交換を行うことのできる、実効性のある管理者ネットワークづくりを進めていきたいと考えております。

そこで、管理者育成推進部では、今後の本会管理者ネットワークの構築のため、会員のみなさまから幅広い、そして忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。暑さ厳しい折りではありますが、本会会員の皆さまにおかれましては、本事業へのご理解を賜り、まずは全ての基盤となる本調査へご協力いただけますよう何卒宜しくお願い致します。

敬具

記

[調査概要]

管理者ネットワークづくり事業のための基礎調査
目的：実効性のある管理者ネットワークづくりのため、本会会員の皆さまから幅広い意見を頂くこと

調査方法：オンラインアンケート調査（QRコードもしくはURLよりアクセスしてください）

<https://forms.gle/TphdF1fagTVn8ogZ6>



対象：神奈川県理学療法士会に所属する会員

調査期間：2024年10月31日までを予定

備考：本調査で得られた結果は、分析を加えた上で、本事業を進める上での貴重な資料とさせていただきます。また、会報などで会員のみなさま方へのフィードバックを予定しています。

以上

【触診が苦手な方限定】
第32期

6日で学ぶ評価・アプローチのための触診セミナー BASICコース 信頼される療法士の土台を作る

テーマ：触診を通して効率的な評価・アプローチの方法を身につける。

内容：一ヶ月目

- ・触診の基礎とコツ
- ・体幹の関節・筋の触診
- ・体幹の関節・筋のアプローチ方法

二ヶ月目

- ・上下肢の関節・筋の触診 1
- ・上下肢の関節・筋のアプローチ方法 1

三ヶ月目

- ・上下肢の関節・筋の触診 2
 - ・上下肢の関節・筋のアプローチ方法 2
- など

*詳しくは HP よりを御覧ください。

開催日時：第 32 期（土日）

2024 年 10 月 5、6 日 11 月 2、3 日
12 月 7、8 日

9 時 30 分～16 時 30 分(昼休憩 1 時間、
その他適宜休憩あり)

会場：ウィリング横浜ゆめおおおかオフィスタワー
〒 233-0002 横浜市港南区上大岡西 1-6-1
ゆめおおおかオフィスタワー内

受講料：66,000 円（税込）

講師：大塚久 理学療法士

2015 年 5 月療法士活性化委員会を立ち
上げ、延べ 1,200 名の療法士が同委員
会のセミナーに参加している。

定員：24 名限定

注意事項：お申し込みは HP よりお願いいたします。

<https://lts-seminar.jp/syokushinbasic/>

問い合わせ先：療法士活性化委員会事務局

ryohoshikasseika@gmail.com

第64回近畿理学療法学会のお知らせ 第64回近畿理学療法学会 in 奈良

テーマ：「ナラティブと理学療法」

発表形式：口述発表（日本語）現地（LIVE 配信）

Zoom でのオンライン口述発表

開催日時：2025 年（令和 7 年）2 月 23 日（日）

会場：奈良県コンベンションセンター

受講料：日本理学療法士協会会員（近畿ブロッ
ク内）3,000 円

日本理学療法士協会会員（近畿ブロッ
ク外）3,500 円

他職種 3,500 円

オンデマンド参加（会員、他職種）2,000 円

非会員 10,000 円

学生 無料

第12回 日本筋骨格系徒手理学療法研究会学術大会 2024年11月23日（土）～2024年11月24日（日）開催のご案内

テーマ：大会テーマ「徒手理学療法のパラダイムシフトとニューノーマル」

内容：令和6年11月23、24日に第12回日本筋骨格系徒手理学療法研究会学術大会を開催する。

大会テーマを「徒手理学療法のパラダイムシフトとニューノーマル」と題し、より多くの会員に徒手理学療法について学習する場を提供し、当該分野の発展に寄与していくこととする。

大会基調講演「徒手理学療法のパラダイムシフトとニューノーマル」、特別講演「慢性痛の最新脳科学」、教育講演「非特異的疼痛の質問紙ツール」、シンポジウム「PTの治療法をガイドする現代の腰痛分類システム」、「日本の整形外科クリニックと豪州の private の physio clinic」を予定しており、その他、演題発表を行う。

開催日時：2024年11月23日（土）
～2024年11月24日（日）

会場：〒250-8588
神奈川県小田原市城山1丁目2番地5
国際医療福祉大学
小田原保健医療学部 本校舎5階

受講料：日本理学療法士協会 マイページからご確認ください。

第12回 日本筋骨格系徒手理学療法研究会学術大会

セミナー番号：130757

講師：黒澤和生（川口きゅうぼらリハビリテーション病院 副院長）、加藤 総夫（東京慈恵会医科大学先端医学推進拠点・痛み脳科学センター センター長）、対馬 栄輝（弘前大学大学院 教授）、重藤 隼人（京都橘大学 助教）、大石 敦史（船橋整形外科病院）、葛山 元基（Moto Physio Carindale）、廣門 一禎（たいら手の外科・整形外科）、諸谷 万衣子（Nexus Motion）、後藤 育知（所沢あかだ整形外科）

定員：500名

注意事項：詳細は第12回日本筋骨格系徒手理学療法研究会学術大会ホームページをご覧ください。

<https://tsaito91.wixsite.com/my-site>

問い合わせ先：国際医療福祉大学小田原保健医療学部
理学療法学科 齋藤 孝義

電話：0465-21-6724

メール：tsaito@iuhw.ac.jp

第52回四国理学療法士学会

テーマ：理学療法の新時代

内容：

1) 特別講演

講師：新谷 歩（大阪公立大学大学院 医学研究科 医療統計学 教授）

講師：塩崎 彰久（厚生労働大臣政務官 衆議院議員）

講師：谷口 千明（日本理学療法士協会 専務理事）

2) シンポジウム

講師：斉藤 秀之（日本理学療法士協会 会長）
田中 まさし（参議院議員 理学療法士）

司会：山根 一人（日本理学療法士連盟 会長）

3) 教育講演

講師：安永 好宏（CYBERDYNE 株式会社）

講師：生野 公貴（オージー技研株式会社）

4) テクニカルセミナー

「関節ファシリテーションの紹介」

講師：徳本 明之（香川労災病院）・田村 俊輔（とみおかハートクリニック）

「膝関節傷害の理学療法戦略」

講師：中尾 聡志（愛ほっと訪問看護ステーション愛なん）

5) 教育セミナー

「造血幹細胞移植推進拠点病院四国ブロックセミナー」

講師：武清 孝弘（今村総合病院）・市川 雄大（虎の門病院）・中村 和司（名古屋第一病院）・田仲 勝一（香川大学附属病院）

6) 一般演題（53 演題予定）

開催日時：令和6年11月23日（土）～11月24日（日）

会場：松山市総合コミュニティーセンター（愛媛県松山市湊町七丁目5番地）

ハイブリッド：オンライン参加可能

受講料：日本理学療法士協会会員（四国ブロック外）参加費：5,000円

講師：新谷 歩（大阪公立大学大学院 医学研究科 医療統計学 教授）

塩崎 彰久（厚生労働大臣政務官 衆議院議員）

谷口 千明（日本理学療法士協会 専務理事）

斉藤 秀之（日本理学療法士協会 会長）

田中 まさし（参議院議員 理学療法士）

山根 一人（日本理学療法士連盟 会長）

安永 好宏（CYBERDYNE 株式会社）

生野 公貴（オージー技研株式会社）

定員：なし

問い合わせ先：第52回理国理学療法士学会

事務局 楠 大吾

soumu@epta.jp

MAKERS OF PERFORMANCE PROSTHESIS & ORTHOSIS

SP-I 湘南義肢研究所

整形靴から義足、車いすまで



神奈川で半世紀

これからも気分の上がる装具をお届けします！

最新情報はFacebookで

横須賀市小川町27 TEL 046-822-6722 <https://www.sp-i.net>



【解剖が苦手な方限定】

実践!! 身体で学ぶ解剖学（筋肉編）

筋の走行をイメージできるようになり、評価・触診やアプローチを明確にする

テーマ：触って感じる！ 解剖学：筋肉編
～イメージ力で臨床力アップ～

内容：Day 1【体幹編】

1. 頸部の筋肉
 - ・深層筋群：頸長筋、中斜角筋、前斜角筋 など
2. 背部の筋肉
 - ・深層筋群：多裂筋、半棘筋、棘筋 など
3. 腰部・骨盤の筋肉
 - ・腰方形筋、胸腰筋膜、骨盤底筋
4. 腹部の筋肉
 - ・深層筋：腹横筋 など
5. その他の重要な筋肉
 - ・横隔膜：呼吸に重要な役割を果たす など
6. 各関節・筋肉の検査測定法

Day 2【下肢編】

1. 股関節周囲の筋肉
 - ・深層筋群：閉鎖膜、外閉鎖筋、大腿方形筋 など
2. 大腿部の筋肉
 - ・前面：大腿四頭筋（中間広筋、内側広筋、外側広筋、大腿直筋）、縫工筋 など
3. 下腿部の筋肉
 - ・前面：前脛骨筋、長趾伸筋、長母指伸筋 など
4. 足部の筋肉
 - ・足底腱膜
5. 各関節・筋肉の検査測定法

Day 3【上肢編】

1. 肩甲帯の筋肉
 - ・肩甲挙筋、小菱形筋、大菱形筋、前鋸筋 など
2. 上腕部の筋肉
 - ・前面：上腕二頭筋、上腕筋、烏口腕筋 など
3. 前腕部の筋肉
 - ・前面（屈筋群）：深指屈筋、長母指屈筋、浅指屈筋 など
 - ・後面（伸筋群）：回外筋、短橈側手根伸筋、長橈側手根伸筋 など
4. 各関節・筋肉の検査測定法
詳細は HP よりご確認ください

開催日時：2025年1月12日（日）
9：30～16：30 【体幹編】
2025年2月2日（日）
9：30～16：30 【下肢編】
2025年3月2日（日）
9：30～16：30 【上肢編】

会場：〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー内
京浜急行／横浜市営地下鉄「上大岡」駅下車 徒歩3分

受講料：1日のみのお申し込み 11,000円（税込）
3日間のお申し込みで 30,000円（税込）

講師：内川舜 理学療法士

定員：12名限定

注意事項：申し込みはHPよりお申し込みください。
問い合わせ先：療法士活性化委員会事務局：lts-info@lts-seminar.jp

【触診が苦手な方限定】
第33期

6日で学ぶ評価・アプローチのための触診セミナー BASICコース 信頼される療法士の土台を作る

テーマ：3ヶ月で触診の技術を磨き、評価・アプローチを効率的に行えるようになる。

内容：触診の技術に自信がありますか？多くの療法士が触診の苦手意識や治療効果の不明確さに悩んでいます。この根本には触診技術の不足があります。

当セミナーは、André Aubin らの「7ステップ触診法」を基に、3ヶ月間の集中プログラムを提供。少人数制で実技中心のカリキュラムにより、確実に技術を習得できます。

学べる内容：体幹・上下肢の骨・筋の触診
関節モビライゼーションと筋膜のリリース
ICF を用いた評価・治療計画
効率的な身体の使い方
報告書作成と他職種連携

コース構成：1ヶ月目体幹編
2ヶ月目上下肢編1
3ヶ月目上下肢編2

各回で触診、モビライゼーション、筋膜のリリースを学びます。
医師からも「触診の大切さを再認識し

た」と高評価。この機会に療法士としての土台を築き、患者様から信頼される存在になりませんか？

詳細は HP よりご確認ください。

>>> <https://lts-seminar.jp>

開催日時：2025年 1月11、12日 2月1、2日
3月1、2日（土日）

9時30分～16時30分（休憩あり）

*都合の悪い日程は振替受講が可能です。

会場：〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー内

ウィリング横浜 ゆめおおおかオフィスタワー

受講料：6日間お申込みで66,000円（税込）（テキスト代含む）

講師：大塚久 理学療法士

定員：24名限定

注意事項：HPよりお申し込みください。

>>> <https://lts-seminar.jp>

問い合わせ先：療法士活性化委員会事務局：

lts-info@lts-seminar.jp

快足 インソール

Kai Soku Insole

特許取得済み

特許7095847号

国際特許申請済み

★ 清潔な抗菌・防臭仕様 ★

自分の足形がすぐに採れて 歩行を快適にサポート!

▶ 特許技術で、自分に最適な足形のインソールが簡単に作れます

▶ 足にバランス良く圧力をかけられる理想的なアーチを作り、バランス能力・運動機能をサポート

▶ 電子レンジで再度加熱し、足形を作り直せるサステナブルなリユース可能商品

▶ S(22~24cm)・M(24~26cm)・L(26~28cm)の3サイズをラインナップ

本商品は医療器具ではありません。ケガや疾病の予防や改善を謳うものではありません

カンタン! 自分だけのインソールがすぐできる!

1

「快足インソール」を電子レンジで使用するシューズの中に500W・50秒間加熱します

2

「快足インソール」を入れます

3

シューズを履きスクワットし、体重をかけ自分の足型を作成

電子レンジですくできる

● 発売元 **GSI Creos**
株GSIクレオス アパレル部

TEL.06-6944-2626
<https://www.gsi.co.jp>

● 企画元 株式会社 星あたらし家
<https://atarashiya-nh.com>
(公社)日本介護福祉士会 会員

株式会社旭無線

商品詳細はこちら

会長行動報告

報告期間 令和6年（2024年）6月1日～令和6年（2024年）8月31日

当該期間の会長職務の執行状況を報告します。

6月	1日 (土)	田中まさし政策研修会	TKP プレミアム京橋
		日本理学療法士協会代議員研修会	TKP プレミアム京橋
		日本理学療法士協会賞受賞者祝賀会	第一ホテル東京
	2日 (日)	日本理学療法士協会代議員総会	ベルサール汐留
	6日 (木)	長崎県対馬病院リハ室中田技師長ミーティング	Web
	7日 (金)	TMI 総合法律事務所阿部先生ミーティング	Web
	11日 (火)	リハ議連総会	衆議院第一会館
	12日 (水)	神奈川県健康医療局と面会	県庁西庁舎
	14日 (金)	福島県士会舟見会長と士会運営検討会議	Web
		令和6年度神奈川県医療専門職連合会定時総会	横浜市情報文化センター
		神奈川県医療専門職連合会総会時講演	横浜市情報文化センター
	16日 (日)	神奈川県保険医協会総会時懇親会	横浜ベイシェラトンホテル
	19日 (水)	第59回日研シンポジウム事前会議	Web
	20日 (木)	第2回理事会	Web
	23日 (日)	令和6年度神奈川県士会定時総会	横浜リハ専門学校
30日 (日)	第59回日研シンポジウム	東京国際フォーラム	
7月	4日 (木)	第4回常任理事会	Web
	11日 (木)	神奈川県議会自民党県連ヒアリング	神奈川県議会自民党県連控室
	12日 (金)	神奈川県健康医療局基金設立に向けた面会	県庁
	23日 (火)	田中まさし神奈川ラウンド同行	横須賀三浦ブロック
	24日 (水)	田中まさし神奈川ラウンド同行	鎌倉ブロック
	25日 (木)	田中まさし神奈川ラウンド報告会	Web
	27日 (土)	第2回（拡大）事業運営会議	ビジョンセンター横浜
	30日 (火)	PT協会高齢者就業支援事業報告	Web
8月	1日 (木)	第5回常任理事会	Web
	5日 (月)	事務所業務遂行状況確認	事務所
	7日 (水)	横浜市整形外科医会との事業打合せ会議	横浜ベイコート倶楽部
	8日 (木)	臨時常任理事会	Web
	22日 (木)	第3回理事会	Web

日本理学療法士協会会員証・協会マイページログインについて

会員の皆様方のお手元には「日本理学療法士協会 会員証」が届いていると思います。

今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際に必要なになります。携帯する様をお願いします。



紛失・破損等による再発行は、**有料（500円税別）**となりますので、ご注意ください。

神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の申込をする際には、日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」からの申込になります。「マイページ」にログインするには、ID・パスワードが必須となります。

- *「ID・パスワード再発行」はログインページの「ログインできない方はこちら」をクリックし、再発行申請手続きを行ってください。
- *会員証・ID・パスワードの再発行の申請について詳しくは、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。ご不明な点は、日本理学療法士協会へお問合せをお願いいたします。

年会費（納入方法）

年会費の納入方法は「クレジットカード決済」または「口座振替」となります。

クレジットカード決済にご利用可能なブランドは次のとおりです。（決済手数料負担なし）

VISA / mastercard / JCB / AMERICAN EXPRESS / Diners Club

*日本理学療法士協会マイページから随時変更可能です。

*口座振替ご希望の方はお持ちの金融機関口座から引落出来ます。ご登録いただいてから引落決済が利用できるまでに1か月程度かかる場合があります。

*いずれかの方法で決済ができない場合は、振込用紙を送付させていただきます。（納入手数料がかかります）



編集後記

今年も長く暑い日が続いていましたが、少しずつ秋の風も感じる季節になってきました。

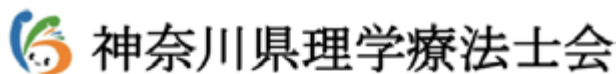
今夏はパリオリンピック・パラリンピックの開催があり、国内でも大きく盛り上がりました。東京大会に引き続きサーフィンやスケートボード、さらに新種目のブレイキンも加わり日本選手の活躍から目が離せない大会であったのではないのでしょうか。体操男子団体やスケートボード、水泳の飛込など10代の選手達の活躍は早くも2028年のロサンゼルス大会が楽しみになるようなニュースでした。

巻頭言を寄稿いただいた阿部先生におかれても、パリの地で選手のサポートにあたり国際大会における理学療法士の活躍を嬉しく感じています。各競技の特性や選手個々人のプレースタイルを理解したケアやサポートは、理学療法士であるからこそ出来る関わりであることを改めて教えていただいた気がします。

「一番大事なのはより深く関わって直接競技や選手のことを知っていくことに限る」と記載いただいています。パラスポーツの帯同においては、選手村での選手の生活面でのサポートも競技に臨む上で大切な援助とお話しいただきました。競技場面に限らず、選手の目の代わりとなり屋外での移動のサポートや環境設定への配慮を行うなど、専門職である私たちだからこそ出来る支援であると感じました。日常生活から選手の身近で過ごすことで、競技場面においてより選手が必要とする支援が適切なタイミングで可能なのかもしれません。

改めてパラスポーツの面白さ、理学療法士の可能性を認識できたパリ大会となりました。迫力や臨場感を味わうだけでなく、選手の背景を想像しながら実際に生で観戦することもスポーツの楽しみの一つであると教えていただいた気がします。

ニュース編集係 須藤 ゆかり



神奈川県理学療法士会の
公式アカウントがあります。

研修会やイベント、県士会からの
重要な情報をLINEでお届けします！

@720prcny

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか
QRコードをスキャンしてください



友だち数 1,131

・ニュース編集係員・

担当理事：西田 友紀子

(川崎幸病院)

係長：武田 正一

(横浜リハビリテーション専門学校)

委員：上垣 亮太

(横浜リハビリテーション専門学校)

須藤 ゆかり

(横浜リハビリテーション専門学校)

次号の原稿締め切りは**2024年12月1日**です。

岩崎学園 横浜リハビリテーション専門学校

理学療法学科 (ニュース編集係宛)

news-hensyu@pt-kanagawa.or.jp

〈原稿は添付ファイルでお願いいたします〉

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用ください。

円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくお願いいたします。